

## 平成30年1月の北陸地方整備局管内の水文・水質状況

北陸地方整備局管内一級河川の主要な水文・水質観測所における観測結果及び水質事故の状況について発表します。

なお、掲載の数値は速報値であり、確定値と異なることがあります。

平成30年1月の概要は、次のとおりです。

- 生活環境項目のBODは、環境基準値以下でした。
  - 健康項目で、環境基準値を超えた地点はありませんでした。
  - 要監視項目で指針値を超えた地点はありませんでした。
  - 1月の水質事故発生件数は16件でした。
    - ・北陸地方整備局に通報のあった水質事故は、16件でした。
    - ・流出物質別では、油類15件、その他1件でした。
    - ・事故原因別では、取扱い不注意が13件、機器の破損1件、その他2件でした。
    - ・県別では、新潟県14件、富山1件、長野県1件でした。
- ※主な水質事故の概要は別紙のとおりです。

なお、本資料に関するデータ等については、北陸地方整備局ホームページにおいて提供していますので、そちらをご覧ください。

(ホームページアドレス <http://www.hrr.mlit.go.jp/river/suisitu/suicon.html>)

取 扱 い

配布をもって解禁

同時資料配付記者クラブ

新潟県政記者クラブ  
 新潟県政記者クラブ  
 富山県政記者クラブ  
 石川県政記者クラブ  
 福島県政記者クラブ  
 長野市政記者クラブ  
 長野県庁会見場

— 問 い 合 わ せ 先 —

国土交通省

北陸地方整備局

水災害予報センター長 長谷川 賢市 (内線 3851)

課 長 補 佐 谷口 和哉 (内線 3853)

☎ 025-280-8880(代表)

025-370-6770(直通)

北陸技術事務所(水質分析機関)

品質調査課長 江川 康夫 (内線 351)

☎ 025-231-1281(代表)

025-231-8037(直通)

( 別 紙 )

北陸地方整備局に通報のあった主な水質事故の概要

発生年月日	水系名	河川名	原因物質と流出量 (推定量)	事故発生場所	事故の概要
2018/1/4	信濃川	猿橋川	灯油、100L	新潟県長岡市	ホームタンクの栓の閉め方が不十分で、灯油最大100Lが流出した。原因者宅の周辺水路や、下流の用水路、排水機場にマツをト設置し対応した。
2018/1/15	信濃川	谷川	灯油、100L	新潟県長岡市	ホームタンクの栓の閉め忘れにより、灯油約100Lが流出した。発生源周辺の道路側溝、下流の谷川へする排水溝へマット設置するなどし対応した。
2018/1/17	小矢部川	地久子川	工場排水、200t	富山県高岡市	金属加工の事業所において、屋根からの落雪により排水処理施設への送水配管が破断し、一時的に、基準値を外れるpHと全クロム濃度の工場排水が流出したと推定された。 河川では異常は見られず、水質試験の結果、pH、全クロムは基準値内であった。
2018/1/22	信濃川	大平沢川	灯油、100L	新潟県長岡市	ホームタンクからポリタンクへの灯油の小分け中に失念し、最大100Lが流出した。大平沢川にフェンスをを設置し対応した。
2018/1/26	信濃川	裾花川	灯油、1400L	長野県長野市	住宅のホームタンクに灯油を給油していたタンクローリーが凍結した路面で滑り出し、給油ホースが破損し、灯油約1400Lが流出した。発生源周辺の側溝へマット設置、下流の水路と裾花川の合流部にフェンス設置するなどして対応した。
2018/1/31	信濃川	滝沢川	灯油、2770L	新潟県湯沢町	事業所の灯油タンクからタンクローリーに給油する際、その場を離れ2770Lが流出した。事業所の油水分離槽に溜まった油・汚泥の処分、事業所前の側溝へマット設置により対応した。下流の河川では灯油の油膜・油臭が確認されておらず、対応継続中。